

## IV 自由記述

### 1 子どもの自由記述について

子どもの自由記述では、「子どもが安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくには、どんなことが大切か」と質問し、子ども412人から回答を得た。なお、複数回答されたものもあり、回答数は476であった。

回答は、(1)子どもの権利関連、(2)生活環境等への意見、(3)大人への意見・提言という3つに分類した。さらに、(1)子どもの権利については4つ、(2)生活環境への意見は5つに分類した。

表1 「各内容の回答数とその割合」

内 容	回答数	(%)
(1) 子どもの権利関連	290	60.9
① 子どもの権利について	160	33.6
② いじめ・差別について	56	11.8
③ 人との関わりや信頼関係について	51	10.7
④ 相談相手や相談場所について	23	4.8
(2) 生活環境等への意見	102	21.4
① 家庭環境・生活環境について	12	2.5
② 居場所・遊び場について	27	5.7
③ 安全・治安について	9	1.9
④ 地域との関わりについて	28	5.9
⑤ 学校・勉強について	26	5.5
(3) 大人への意見・提言	53	11.1
(4) その他	31	6.5
合 計	476	100

#### (1) 子どもの権利関連

子どもの権利関連は、全回答数のうち290の回答があった。さらに、①子どもの権利について、②いじめ・差別について、③人との関わりや信頼関係について、④相談相手や相談場所について、に分類した。さらに①は権利の内容ごとに8つに分類した。

##### ① 子どもの権利について

権利の内容ごとに8つに分類した。

##### ア) 安心して生きる権利

【自由記述例】（表記は原文のまま 以下同じ）

- ・私は今、毎日が不安です。親にばれたくないし、親は私にこんなふうになってほしくないと思ってると思うと、親に申し訳なくて、元気なふりをしてしまいます。本気で楽しいと思えるものを探したいんです。不安な生活を送るのは嫌なんです。私たちが私たちに楽しく生きるために、自分で将来をきめたり、相談できる場所をつくってほしいです。（15歳）
- ・☆学校に安心して過ごせるように。（いじめなどを気を付ける）☆登校時など不しん者に会わないように。（110番を増やす）☆家でも安心して過ごせるように。（まとめ）☆みんなが安心して暮らせる。（12歳）
- ・子どもの意見を尊重し、いじめなどをなくすことが大切だと思います。友達とのつきあいがうまくいかずに、自分らしく生きていない子もいると思うからです。社会に参加するにはまず子どもが安心して過ごせる場がないと、社会に参加できないと思います。心にゆとりをもって生活することが良いと思います。多くの人と関わり、自分が最も安心できる場所にいることが大切だと思います。（13歳）

イ) ありのままの自分での権利

【自由記述例】

- ・自分の好きなようにすごす。「大人だから、子どもだから」と言われない。（14歳）
- ・他人の理想を押しつけられないこと。ありのままの自分を理解してもらい、ありのままの自分を好きになり、必要なときには手をさしのべてもらえて、必要なときに背中を押してもらえるような存在がいること。（16歳）
- ・大人にあれこれ口出しをされず、必要時に大人に助けてもらえば、自由にそして、自分らしくすごせると思います。子どもは、自分と違う部分があってもしっかりと認めてあげるようにすれば、いじめは起こらなくなると思うので安心することができると思います。（12歳）
- ・1人1人が同じじゃないからその個性とか、ものの考えがあるから、そういうのも考え方、感じ方がちがうと思うので、流されずに、自分を出していく事が大切なのかなと思います。考えて行動ができて、メリハリがあると良いとか、大切だと思います。（14歳）
- ・人とくらべないで、のびのび育つことのできる環境を作ることが大切だと思いました。私も、勉強のこととかを親に他の人とくらべられるととてもいやだし、自分なんて…という気持ちになります。1人1人とくちょうがあって当たり前なのだから、人目を気にせずみんなが生きられるようになれば、すごく成長していけると思います。（13歳）
- ・学校や家で自分をおさえることなく、自由にすごせる環境や雰囲気が必要だと思う。また、いじめやからかいのない、心がやすらぐような空間で日々を過ごすべきだと思う。（15歳）

- ・子供に好きなことをさせればいいと思う。なぜなら一人一人は得意なこと、好きなことが違うのでその人の個性を伸ばし、成長させるには、その人にあった教育をさせることが大切だと思う。そのために大人は人の長所を見抜くことが出来るようにならないといけないと思う。(11歳)
- ・大人が子どもの意思や性格を尊重し、認めてあげることで子どもには自信がついて、自分らしさを大切にするようになると思う。まわりの人に合わせようとする事で、“変わってる”といじめられたり、影口を叩かれることを回避しようと考えている子どもは多いと思う。そのような子ども達に、一人一人みんなが違うことが良いんだよ、と伝えることで個性が失われることはなくなるはずだ。認めてもらうことで自分自身も誰かと認められる人になるのではないかと思う。(11歳)

#### ウ) 自分を守り、守られる権利

##### 【自由記述例】

- ・子供が精神的に大きく成長していくのは小学校の時期だと思います。だからその大切な時期に子供たちが安心して幸せに生活していくためには、親はもちろん、学校の先生たちが積極的に子供1人1人に目を配り、よく見て触れあうことが大切だと思います。いつでも子供の話に耳を傾けてくれて親身になってくれる、そんな人が必要だと思います。(17歳)
- ・だれかにそうだんしたり、いやなことは、いやと言ったりしてはつきり、自分でも自分を守ることが大切だと思います。(11歳)
- ・その子どもの話をちゃんと聞き、あまり反対せず受け入れることで子どもは安心して生活できると思います。いじめや虐待で身も心も傷つけられたら、その子どもは「私なんていない存在なんだ。」とか「死んで楽になりたい。」と思うんじゃないでしょうか。だからその子どもにとって安心して物事(自分の全て)を話せる人が必要だと思います。子どもにだって人権はあるのですから、大人の意見をおしつけるのは、自分らしく生きることのさまたげになると私は思います。だから、その子どもの保護者が責任を持って子どもを守ることが大切だと私は考えます。(12歳)
- ・教師や親、地域の人々(大人の人たち)が子どもたちをしっかりと見守る事が大切だと思います。特に教師と親はとても近い存在だし、話しやすい立場だと思うから一番子どもの事を考えなければいけないと思います。(14歳)

#### エ) 自分を豊かにし、力づけられる権利

##### 【自由記述例】

- ・何事も「危険だから」と行動を制限せず、まずは1度自分の手でやらせる。(16歳)
- ・やりたい事があっても、親の収入などで、習い事や行きたい学校にチャレンジする事ができず、あきらめなければならない現実!! いろんな経験を出来る環境作りをお願いします。(12歳)

- ・ごはんをおなかいっぱい食べることが大切。そうすれば怒ったりしないし、がまんもできる。(12歳)
- ・自分のやりたいことをやってまちがっていてもいいけどやる。ほめられおこられてせいちょうしていく。(11歳)
- ・外の世界を知ることだと思います。へやにこもってばっかいる子供たちが外に出て元気にあそぶことがふえれば良いと思います。あとふとうこうをなくせたらとてもうれしいです。そのねんれいらしく学校で学ぶことはちゃんと学ぶなどもっとそういうことは生徒にきびしくてもいいと思います。(15歳)
- ・子どもが、自分の考えをもって自分らしく生きるためには、学校や家庭などで、社会的な事や、政治的、宗教的などの事は、親や先生などの考えだけを教えるのではなく、生徒達が話し合いを行ったり、いろんな本を読んだりして、色々な人の考えを知り、そして、その考えなどを基にして自分の意見を作る事が大切だと思うので、その後、子ども達が自分の意見を持った時に、それがどんな考えでも、それを頭から否定して、その考えを無くさせる事をしてはいけないと思う。(16歳)

#### オ) 自分で決める権利

##### 【自由記述例】

- ・子供が自分の行きたい、やりたいことを自分で決め、それに向かって進んでいき、道からそれてしまったら自分がまず考え直し、それでもダメならば大人に道をただしてもらうことが大切だと思います。(15歳)
- ・進路を考えたとき、将来何になりたいかが明確に考えられず、困るし、進んだ先で就職できるのか、暗いことばかり、目に入ってくる情報も暗いときもあります。なので、もっと夢が持て将来に希望が持てるような情報などをもっと知りたいです。(17歳)
- ・選択の幅、将来への道を広げられるような教育をするべきだと思います。一人一人の幸せを考えて、一人一人が人生を選べるようにすることが大切だと思います。(14歳)

#### カ) 参加する権利

##### 【自由記述例】

- ・もっと学校代表で子供会議をして相手の学校の文化やイベントを交流しあい、たくさん活動できるようにする。(11歳)
- ・「子供だから」と無視されるのではなくちゃんと話を聞いてくれる人も必要だと思います。子供ならではの視点で気付く事、思う事を大切にするのは子供が社会に参加する第一歩だと思います。又、年齢が上がるにつれてだんだん社会の事も分かってくるので、そういう時も意見を取り入れるのも大切だと思います。(11歳)
- ・大人は子どもより立場が上なため、子どもから大人に意見を言うのは、不安があります。だから、子どもが社会に参加する(子どもの意見を聞く)ためには、大人から、

子どもに、どう思うかなど、聞いていただければ、子どもは言いやすいと思います。

(12 歳)

- ・自分の意見が自由に言え、自分の意見が尊重されること。(13 歳)
- ・自信を持って、人の意見を聞いたり、自分の意見をしっかり言う。信じていることは、曲げたり、簡単には変えたりしない。(11 歳)
- ・子どもが社会に参加するためには、大人に認めてもらわなければ出来ないと思います。子どもは、市の条例の決定権がないのは当然のことですが、大人になって選挙権などを得た際に、社会問題や、今何が必要であるのかを感じながら生活していないと、困ることもあるかと思います。つまり、そのような情報を開示することも、子どもの社会への参加の一つであると考えました。(16 歳)
- ・自分の意見を言う場では、自分の主張をハッキリと人に伝えること。学校・地域などの行事の内容を子ども達で考え、責任感を覚えること。外国の方々ともっと交流を深めること。(13 歳)
- ・大人が子どもの意見を尊重すること。選挙権の年齢を下げて、子どもが社会に参加する機会を増やす 子どもの SOS を大人が素早く察知すること。(15 歳)
- ・子供も社会において意見を出していくこと。子供に関する制度を作る時は大人だけで決めるのではなく、子供の意見をより多くとり入れていくこと。(15 歳)
- ・大人が子供が参加(社会や地域の話し合い等)する機会をつくってあげるとともに、その支援をし、子供たちが少しずつ大人の社会などに慣れていく機会を多く作るべきであると思う。(17 歳)
- ・私は子供一人一人の意見を尊重し、交流しあう事が大切だと思います。誰でも良いので自分の身近な親や友人、クラスメイト達で意見交流するだけで自分達の気持ちが分かり合えると思うからです。私は学校委員をしておりクラスメイト達の意見交流では、今の自分がどう思っているのか素直な気持ちが発言出来ていて、お互いの意見を認め合っていたので良かったと思いました。また、皆一人一人違う意見を持っていてその思いを伝えることで他人と分かり合えたり、交流していく事で互いに成長することができ、色々な行事や社会についての興味が増えていくと思います。(14 歳)
- ・私は、子どもが安心して成長していけるには、子どもの意見を大切に、子どもに居場所をつくることです。私の中では、クラスでういてるとか、外国人だとかで、人と人のわに入れない人が多くいると思います。その理由ではぶかれるのはおかしいと思います。あと大人は、大人だけの意見で勝手に決める人がいます。だけど、子どもの意見もとり入れて、国や県のためにもっと考えてほしいです。(12 歳)
- ・「大人」「子供」って変に考えない(意識しない)で、大人と子供が本気で遊んだりすること。大人の方が社会をつくってくれてるのはわかるし、これだったら子供はやりやすいだろうな。良い影響になるな。って考えて、公共の施設をつくったり、規則とかをつくってくれてるのはありがたいけど、よくよく考えてみたら、子供達に配慮されてるんじゃないかと、結局大人達がやりやすい(の都合の良い)ようにできてたり

してる気がする。子供の意見もちゃんと一回全部受け止めたうえで考えてほしかったりもします。(14歳)

#### キ) 個別の必要に応じて支援を受ける権利

##### 【自由記述例】

- ・バリアフリーが充実していること。危険が少ないこと。(12歳)
- ・障害の有無に関係なく、個人が尊重されるということが、一番大切だと思います。学校でいじめなどが発生してしまうのは、先生が1人1人の生徒をしっかりみていないということもあると思います。支援級の対応が悪く、支援級の子がいじめられているのを見たことがあります。障害者にもくらしやすい町をつくっていただけたら幸いです。(15歳)
- ・困っていても口に出さない人がいると思うので、そういう人に気づけるような工夫をもっと考えると良いと思います。(17歳)

#### ク) 子どもの権利全般

##### 【自由記述例】

- ・大人にも「子どもの権利」についてもっと興味を持ってもらい、知ってもらうことが大切だと思う。「子どもの権利」を大人や親が知らなければ権利は守られず、子どもは安心して自分らしく生きられないと思う。だから、もっと積極的に大人に対して権利についておしえてあげて、子どもにも権利は大切ということを知ってもらいたい。学校の授業で権利について先生が話したら、みんなは興味を持っていた。だから、この興味を持って権利について知りたがっている人をそんちょうしてあげてほしい。そういうかんきょうを川崎市全体で作ってほしいと思います。(12歳)
- ・人権について詳しく知る・自分のことを好きになる(13歳)
- ・条約とか決まりがあっても知らなければ何の意味もないので、もっと知ることが大切だと思います。(16歳)

#### ②いじめや差別について

##### 【自由記述例】

- ・いじめをなくすために、大人たちはもっと子どもたちを見る。子どものいじめを見て見ぬふりをしないようにしたらいいと思う。最近、クラスでのいやがらせなどを担任の先生はよく見て見ぬふりしているのでいけないと思う。(14歳)
- ・いじめのない世界を作りたい。(16歳)
- ・いじめを重点的になくすことがとても大切だと思います。いじめをなくせば、自殺する人も少なくなり、安心して学校に通えて、社会に出てからも自分らしく幸せに生きていくことができると思うので、いじめをなくすことは大切なことだと思います。(16歳)

- ・人の子も、自分の子だと思って、やさしくしてあげたり、助けてあげる。休息を取らしてあげる。人の秘密をむやみに話さない。失敗しても笑わない。子どもをしっかり見守る。自由を大切にする。何につけても差別しない。(11歳)
- ・障がいのある子や転校生とかに差別やへんけんとかもたないほうがいいと思う。みんな「キモイ～(笑)」とか先生の前で言っているのに先生はあそんでいると思ってみてみぬふりとかやめた方がいい。悪口とかをふざけと思わないで『それってどういう意味ですか?』とか細かく言ったほうがいい?と思う。(11歳)
- ・子どもが安心して自分らしく生きていくには、絶対に無くなるわけではないけれど、いじめや差別がなく、親や周りの知らない大人たちがしっかりと見れる時に気遣いが出来ればいいと思いました。差別や年齢制限が無い方が知らない事が社会に出ても分からなくならないのではないかと思います。そうすれば、大人からではなく、子どもから少しずつ社会に参加していけば自分の未来がしっかりと見えて成長したことが社会に出た時に繋げられる。そんな事が大切なのではないのでしょうか?(17歳)
- ・いじめとかあるかぎり自分らしく生きるってことができない人もいると思う。ほんとに大切なことなのかわからないが相手を思いやる気持ちをもっと持った方がいいのではないかなと思った。(16歳)
- ・まずは大人の対応だと思います。グループに入っていない子はクラスであまりしゃべれなくなることを知っていますか?困っている子、いじめられている子を助けたら標的(いじめの対象)が自分にかわることを知っていますか? いいことをし、命を助けたのに、どうして今度は自分の命がけずられてしまうのでしょうか。中学では知らないアドレスから「死ぬ」ときたこともあります。子供の命を扱う人はもう一度見方、対応、姿勢を見直し、くだらないこと(いじめ)で死なせたりしないで下さい。(17歳)
- ・小学校の頃軽くいじめを受けたことがあったりいじめを受けていた子がクラスにいましたが、先生は見て見ぬふりをせずしっかりと向き合い、クラス全員で話し合っ解決に向けてがんばったことがありました。こういうことはとても大切だと思うし、先生がしっかりと向き合ってくれることは本当に大切なことだと思います。(15歳)
- ・私は4月から中学生になります。そこで心配な事がたくさんあります。私はまだ携帯電話を持ってないけど、友達がLineなどやっていて仲間はずれにされたらどうしようかと心配です。あと女の子はグループをつくと、仲間に入れてくれなかったりします。一人ぼっちになったらどうしようかと、とても心配です。(12歳)

### ③人との関わりや信頼関係について

#### 【自由記述例】

- ・精神的にも身体的にも健康でいることが大切だと思う。そのためには、大人だけでなく、友達同士でも互いを気づかうことが大切だ。しかし、子どもはある程度の年齢になると自我が目ばえるので、そうなった場合は大切にするだけではなく、認めること

も必要だ。どこまで認めるか、またどこからは禁止するか、そのバランスは大人にしかわからないと思う。だから、子どもは大人に判断を任せつつ、おかしいと思ったときは、きちんと意見を言うべきだ。大人と子どもも子ども同士も、互いを否定するだけではなく、意見を言い合い、認め合えるといいと思う。どんな人にも良いところはあることを意識し、常に人間1人1人のすばらしさ、大切さを考えられるとさらにいい社会になるだろう。(14歳)

- ・大人と子供の仲が良いこと。大人から信頼されていると、実感できること。(17歳)
- ・1人1人の個人のそんちょう。みんなが1人を助けられるようなよゆうをもつ。もっと相談しやすいようなかんきょうを作る 先生ももっと子供とやさしく、関係をよくする。少しは子供のいけんをきく(13歳)
- ・親から大切にされて何でも話せる先生がいて、自分は大切にされていると自信が持てる事、自分自しんに自信がもてて心によゆうがあり、友達に優しくせつする事。自分が好きな事を行う事のできる環境が大切だと思います。1番大切なのは周りから大切にされている事を自覚して自分に自信を持つ事。自分が大切にされていないと思っても私は母や先生・友にどこかしらで絶対に大切にされていると思います。(14歳)
- ・子供への愛情を、真っすぐにぶつけていくことが大切だと思う。味方であることを伝えられれば、子供もきっと自分らしく生き、主体的に成長していく勇気が出るのではないかと考えている。だからこそ、きちんと言葉で伝えていくべきではないかと思った。(17歳)
- ・子どもが守らなくてはならないルールや校則を、今に合うものにすることや、ルールも守らなくてはならないことを理解させること 子ども同士のつながりはあるけど子どもと大人のつながりが少ないと思う→子どもと大人のつながりをもっとふやすこと。(15歳)
- ・自分らしく生きていくには、積極的に社会で行動することが大切だと思う。消極的に自分を出さなければ、自分らしさを出せないし多くの人と関わっていけずに成長できないと思うから。たくさんの人と関われば、信頼関係もできて、安心できる環境が見つかると思う。信頼し合うには本当の自分自身の姿を出して分かち合うことも大切だと思う。(16歳)
- ・一人一人が、募金などに参加し、いつか世界中の子供達が安心して、笑って学校へ行けるようになればいいなと思います。友達どおしの交流をふかめ、なんでも打ちあけられるような友達といっしょにいれば自分らしく生きれると思います。つらくても苦しくても、それをきちんと聞いてくれて、それをうけとめてくれる。そんな人と友達でいたい。そして、そんな人でありたいと思います。(13歳)

#### ④相談相手や相談場所について

【自由記述例】

- ・毎日の生活のなかで、意志決定をしなければならないとき、相談できる大人のひとがいること。（17歳）
- ・いじめにあったり、だれかにひどい事を言われても、勇気をふりしぼって、おやに「こういうことがあった」という事を、ちゃんと言った方がいいと思いました。学校の先生に相談したり、おなやみ相談という、しせつみたいな所もあるので、そこに電話をしたら、いいと思います。私は、自分らしく生きているので成長したと思いました。（11歳）
- ・悩み事を真剣にきいてくれる人が必要で、学校でも「こうすべきだ」と思わないで、個人を大切にし、必ず理由をきいてくれる先生がいると安心できると思う。（14歳）
- ・本人の気持ち。それを行動にうつせるような環境を大人が作ること。相談がもっとしやすい環境、施設があること。相談先はたくさんあっても、逆にどこに相談して良いか分からないし、周りの知り合いに知られないようにするのが難しいのが問題だと思う。（17歳）
- ・子どもが安心して、自分らしく生きる為には、いつも家族や学校の先生が信頼できるとは限りません。（事件が実際に起こっているように。）なので、国や市などが、このような調査をやったり、相談室などを設けることには、意味があると思います。しかし、これらをすべての人を知っていないと意味がないと思うので、様々な形で公表する必要があると思います。（16歳）
- ・ぼくは困っていることがないけれど困っている人のために相談するやつをもうちょっと目立たせて電話番号をおぼえやすくすればいいと思った。（17歳）
- ・周りの大人が子供の思いなどを聞く場所をおくことが大事だと思う。電話相談はあるけど、電話は意外ときんちょうしてしまうものだと思うから、何でも言ってもいい場所を常においた方がいいと思う。（13歳）
- ・もし、いじめなどになったとき、電話で相談するかんきょうじゃなくて、親や祖父母など、身内や親戚に話せるようかん境を作った方がいいと思う。子どもが、いやな思いをした時、早くに気が付けるかん境があるといいと思う。（11歳）

## （2）生活環境等への意見

生活環境等への意見については、全回答数のうち102の回答があった。さらに、①家庭環境・生活環境について、②居場所・遊び場について、③安全・治安について、④地域との関わりについて、⑤学校・勉強について、に分類した。

### ①家庭環境・生活環境について

#### 【自由記述例】

- ・子どもが自由に生きていけるような環境が必要だと思います。しかし、その環境の中でもルールなどが無いといけないと思います。また、子どもたちが勉強できるような環境も必要だと思います。（12歳）

- ・子どもが自らを育む一番の場は家庭だと思います。友人たちと話しているとその家庭での会話が少なくなような気がします。我が国の教育の再生には家庭環境の再生が必要であると考えます。(16歳)
- ・ちゃんと自立できるような環境でくらすこと。のびのびたのしく生活してる子としてない子の差が激しすぎるからそれがびょうどうになればいいと思う。(17歳)

## ②居場所・遊び場について

### 【自由記述例】

- ・図書館をもっとふやしてくれるとホッとできるし、たくさん本をよめていいと思う。子ども文化センターももっとたのしいことをふやしてほしい。(11歳)
- ・公園でボールなどがもっと使えるようにしてほしい。所々、夜になるとかなり暗い。(13歳)
- ・楽しいとか思える場所がたくさんあること。一人になれて一人のじかんが満足できる場所があること。(11歳)
- ・キャッチボールやサッカーができない公園ばかりで思いきり遊べる所がない。(14歳)
- ・最近では、公園で野球、サッカーなどスポーツが駄目と言われてのびのびとできなくなってしまうと思っています。小さい子がのびのびと動けるような場所が欲いです。(17歳)

## ③安全・治安について

### 【自由記述例】

- ・16歳以上だと部活などで帰りが遅くなるので、街灯を多く設置し、安全な道をつくることや、ニュースなどで親が子供を殺してしまうなど、あるので、子供が非行にはしる原因を作っているのは大人でもあると思います。だから子供の相談所だけでなく親の必要ではないかと思います。また、育児休暇が少々短すぎるように感じます。(16歳)
- ・子どもが安心するには、身近なことで言えば、交通安全で、せまい道で交通整備されていない道は危ないと感じることもあります。中学生の死亡原因では交通事故が多いと授業で習ったので安全に対する呼びかけも強化していった方が良くと思います。(14歳)
- ・最近では、東日本大震災と同じ、もしくはそれよりも大きいと言われる関東大震災があるとされていて、私の学校は携帯電話の持ち込みができなく、家族との連絡手段がありません。公衆電話も減ってきています。とても怖いです。できれば、公衆電話など増やしてもらえたら、他の私と同じ状況の人たちも安心できると思います。(17歳)

#### ④地域との関わりについて

##### 【自由記述例】

- ・もっといろんな人が地域の行事とかの計画をしたり、どんな形でも地域の人と何かを決めたりする（自分の意見を伝える）き会があればいいと思います。なぜなら、大人と協力したりして、計画したりするのは、いい経験になるし、自分の意見をたくさんの人に伝えるのは、将来仕事とかでもたくさんあると思うし、大事だと思うからです。（12歳）
- ・いろいろな地域の行事に参加して、ごみ拾いなどをするのを大切にしたいと思いました。（11歳）
- ・私は東京の学校に通っているのですが近所の友達も少なく、地域の活動にも幼稚園ぐらいから全く参加していません。なので川崎市の取り組みもポスターでしか知らず、どのような内容かまで理解していなかったのですが、今回改めて知ることができました。私が知らないだけかもしれませんが、もっと中・高生の参加できる簡単な地域の活動があれば、とても良いし、参加してみたいと思いました。（14歳）
- ・他の地域のようにきれいな行きやすい地区センターをつくれれば、地域のコミュニティに参加するきっかけができると思う。（17歳）

#### ⑤学校・勉強について

##### 【自由記述例】

- ・今の学校のクラスはとても多人数でグループ化しやすく、また他対一になりやすいのでもう少し人数を細分化したほうが良いと思う。そして、自分の意見ですが、クラスの一人一人に進度の違いがあり、先生は出来るだけ底辺の人を持ちあげようとするので進んでいる人がもっと高度な学習が出来ずにとどまってしまうことが多い。なのでやはり、個別に学習内容を分ける事が重要だと思う。差別ではなく、どちらにせよテストで差が出るのだから教科の成績の良さなどで分けるというものも導入していけると県や国の学力は上がると思う。（14歳）
- ・学校が生活の全てにならないこと。そこで関わる人から受ける影響は、良いものばかりではないので、子どものうちから大きな見方ができる環境をつくってあげることが大切だと思う。（不明）
- ・小学校では子供が「つくる」授業時間をつくったら良いと思う。なぜなら1人1人が自分の考える、つまり個性の表れでる行事になると思うし、また、思考力を豊かにするだけでなく、「いつも先生の授業をよく見て受けよう」（授業をつくるにあたって）と意識を高めることもつながりそうだからだ。（12歳）
- ・安心するためには、テストと宿題が不安だと思う。宿題をやっていなかったら朝学校に行きたくなる。テストと宿題はなくしてほしい。（13歳）
- ・私は「学校での生活」が大切なのではないのかと思います。学校でいじめ、暴力があれば、された人は心を閉ざしてしまい、友達を信用できなくなります。そうすると社

会でもそのような状況になるかもしれません。まずは、学校での生活をどのように過ごすのか、生徒一人一人がよく考えることが大切なのではないかと思います。(17歳)

### (3) 大人への意見・提言

大人への意見・提言については、全回答数のうち53の回答があった。

#### 【自由記述例】

- ・子どもが安心して成長するためには、親又は保護者がまず子どもを守ることが大切だと思います。そのためには、仕事がない状況の大人を減らさなければなりません。日本の経済がうまくまわるように政治家や、企業経営者、また地域の行政などがよく考え、連携もとり、仕事がなく困っている大人を減らさないとならないのではないのでしょうか。(17歳)
- ・大人が自分らしく生きること。(16歳)
- ・大人たちがちゃんと子どもの意見を聞くことが大切だと思います。(15歳)
- ・何があっても子供を信じ目を見て話を聞く事。けして子供の言う事をすべて否定しない事。(不明)
- ・1人1人、広い心を持つこと。気の短い大人ばかり。電車通学中、みんな狭い思いをしているのに、自分だけちゃんと立とうと、人を押しのける人やわざとらしくせきばらいをしてる人とか本当に大人としてありえない。人の気持ちを考えられるような大人になりたいと思う。(15歳)
- ・親である1人1人が、しっかりとその自覚を持つべきだと思う。自分がそうであるように、1番安心できる、おちつけるのは自分の家であり、不安なことや、つらい事があればそれを相談することができる信頼を持った親がそこにいないといけない。ニュースを見ていて、時々流れる「虐待」のことは見ると、そのような気持ちでいっぱいになる。子供はうまれてくるのではなく、うまされているという受動だと思うのです。そうであるから、生んだ親は、その子を責任を持って育てるべきだ。それが子供が安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくことに、必ずつながります。(17歳)
- ・最近親でも、子供の様子を見ないで話に夢中になっていたり、すぐどなったり怒っている人を見かけます。小さい子ほど分からないのにそういう行動をするのはよくないと思います。親が無責任なのではないのでしょうか。自分の子供なのだから子供がある程度の歳になるまでにはしっかり世話し、しつけてほしいと思います。(17歳)
- ・自分(大人)が分かっても、子どもたちが分かっていない事があるから、「そんなのあたり前だろ」空気をかもしだすのではなく「どこがわからないの」とかきいて、ちゃんとわかりやすく色々なことを教えてあげたほうが良いと思う。周りの人が、子どもたちを見守ってあげたら良いと思う。怒るときはしっかり怒って、ほめる時はきちんとほめてあげたりすれば良いと思います。(14歳)

- ・子どもたちが、自由に生きること。大人が「あれをやれ。これをするな。」と、何でも決めつけてはいけない。子どもが失敗をするたびに怒ってしまう親がいるが、小さい頃から親に怒られることが多い子どもは、失敗を恐れ、何も行動できない人間になってしまう。よく、「積極的に」とい言葉を耳にするが、その“積極性”を奪っているのは何（だれ）なのか、まずは基本的なことから考える必要がある。子どもが自ら何かに取り組んでいるとき、大人は協力しなければ、と思うかもしれないが、私からすると、「自由にさせたら？」と思う。“自分らしさ”を大切にしたいと思うのなら、子どもがすることに口出しするのではなく、“一人の人間として”自由に行動してもらいたい。 “子ども”という枠から外し、“個人”として扱うことが必要だと思う。（17歳）
- ・子供が心配になるようなことを大人が言わないこと。大人自身も楽しくすごしていると、子供も安心して過ごせると思います。（15歳）
- ・大人がうそをつかない社会。大人が法律を守ってほしい。（12歳）
- ・子どもがやりたいと思うことを思う存分できる環境があることが大事。それには親の協力はもちろんまわりの人の協力などが必要となってくる。子どもがちがう道に外れそうになったら干渉することは大事だが、すべて干渉するのではなく、自由にやりたいことをやらせれる親、や周りの環境（学校の先生、友人など）があると、すばらしいと思う。（17歳）
- ・大人が、子供に手を加えすぎる訳でもなくて、加えなさすぎる訳でもなくて、子供が安心して生活していける環境を整え、愛情(?)をそそいでくれると、いいと思います。（13歳）
- ・子供の意見をちゃんと聞いて、そっと見守ることが大人のすることだと思うのでそれが一番大切だと思います。だけど、ほっとくってという訳でもないから、見守るけど、少しは、「今日、何か楽しい事あった？」とか嬉しかった事や、楽しい事を聞いたりするのも大切だと思います。大人が子供の成長を支えてあげるためにはもっとたくさんあると思いますが、その子供に合った接し方を探すのがいいです。（12歳）
- ・地いきの大人が、しょたいめんの子どもにすぐおこったり、ケンカを売る行いが、今の子どもを心きずつけ、自殺、家出、ふりょうなどになるのだと思います。そして、学校の先生も、生とたちの意見や疑問をいっしょに解決してあげたり、はげましてあげれば、自分らしく、どうどうと生きていけるのではないかと思います。これは、あくまで自分の思い意見です。（11歳）
- ・大人が悪い手本になってることはたくさんある。（14歳）

## 2 おとなの自由記述について

おとなの自由記述では、「子どもが安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくには、どんなことが大切か」と質問し、おとな164人から回答を得た。なお、複数回答されたものもあり、回答数は184であった。

回答は、(1)子どもとの関わりについて、(2)子どもの居場所・遊び場について、(3)おとなの振る舞い・意識について、(4)学校・勉強について、(5)相談・救済について、(6)社会環境や制度について、(7)子どもの権利について、(8)その他、という8つに分類した。さらに、(1)は6つに分類した。

表1 「各内容の回答数とその割合」

内 容	回答数	(%)
(1) 子どもとの関わりについて	103	56.0
① 子どもへの接し方・支援について	36	19.6
② 子どものしつけ・教育について	14	7.6
③ 家族・家庭環境について	13	7.1
④ 地域交流・地域参加について	21	11.4
⑤ 多様な体験や人との関わりについて	7	3.8
⑥ 尊重や愛情について	12	6.5
(2) 子どもの居場所・遊び場について	10	5.4
(3) おとなの振る舞い・意識について	10	5.4
(4) 学校・勉強について	12	6.5
(5) 相談・救済について	7	3.8
(6) 社会環境や制度について	16	8.7
(7) 子どもの権利について	4	2.2
(8) その他	22	12.0
合 計	184	100.0

### (1) 子どもとの関わりについて

子どもとの関わりについては、全回答数のうち103の回答があった。さらに、①子どもへの接し方・支援について、②子どものしつけ・教育について、③家族・家庭環境について、④地域交流・地域参加について、⑤多様な体験や人との関わりについて、⑥尊重や愛情について、に分類した。

#### ①子どもへの接し方・支援について

【自由記述例】

- ・ 1人でいいからその子の話しを最後まできいてくれる大人がいることが、一番大切。親がダメなら学校の先生や、電話サービスなどが“ある”ことだけでも、少しは安心できると思う。(10歳代・女)
- ・ 最近、TVのニュース等で児童虐待の事件をよく見ますが、少子化問題で大人達が頭を抱える今、幼い命が日々消えていくのを見聞きすると今の日本全体が、見て見ぬ振りをする事が多々あると感じます。もっと周りの大人達が、子供達に目を向けて、子供に感心を持つ事が大切かと思えます。(40歳代・女)
- ・ 子供には各々個性があり、又目に見えない障害があつたりするので、固定観念で、子供をみないで欲しい。(60歳代・女)
- ・ 良いこと悪いことを大人が見極め、それがなぜ良いことなのか、悪いことなのか教える、というのが必要だと思ってます。他人の子ではなく皆が見守ってあげるという気持ちが大変ではないでしょうか？今は「いいよ」とかるく言う大人が多くて困ります。(20歳代・女)
- ・ 多くの選択肢が提示され、その中から子どもが自らの意志で選択することができること。またそのための努力を見守り、応援する環境を大人が整備すること。多様性を許容できる空気が集団に共有されていること。(30歳代・男)
- ・ 回りの大人(親、教師等)の暖かい眼差しが必要。手出し、口出しでなくそっと見守ることが大事だと思う。(60歳代・男)
- ・ 子どものそばで見守る。“大人の力”親力！！教師力！！人間力が、問われると思う。子どもは、昔も今も、変わらず、大切な存在、子どもは夢・希望。今は、大人の力・能力が低下していることが悲しいことだと感じています。大人よ、がんばれ！！(50歳代・女)

## ②子どものしつけ・教育について

### 【自由記述例】

- ・ 子供に自分で物事を決める習慣をつけさせる、という事ができるように親を教育する。子供が一個の人格であり、親の所有物ではないことを親に自覚させる。保護することと、子供を支配することは違うこと、別人格であるということを親に教育する。また、地域に対しても子供をどう扱うことが大人として正しいのか教育する。まずは理念の浸とうさせる。(30歳代・女)
- ・ 親がきちんと叱かる事が大事 社会の中に生きてゆくマナーが無い子供(大人も)が多い 道徳の教育が必要ではないのか。(60歳代・男)
- ・ 教育は非常に大切だと思います。いじめやおかしな規律等により教育を受ける権利が侵害されることはあってはなりません 子供に直接接する教師の方には教材研究等を通じてのスキルアップを望みます。必要に応じて増員も考えられて良いと思います。(40歳代・男)

### ③家族・家庭環境について

#### 【自由記述例】

- ・両親からの愛情と、経済的安定。（40歳代・女）
- ・家族の関わり方もとても重要だと思う。家族で会話をして、お互いにどのように毎日を過ごしているのかを、理解し合うこと。フォローする、勇気づける、反省する…これらを家族で共有することが、子どもの人格形成に大きく影響するものと考えています。（30歳代・男）
- ・親又は親らしき人がいること。一緒に生活する人の経済が少なくても安定しているか、家の手伝い程度で家計（収入）の手助けをしなくてもすむような環境があると良いと思う。社会は教育（勉強・道徳等）を教える環境を整え、子供の求めに応じられるようにする。又勉強（学力・スポーツ）が嫌いで卒業しても、それなりの生活が出来る仕事があるような社会があれば、のびのび子供らしく生きれると思う。（70歳代・女）
- ・両親が仲がよいこと。・塾のない生活・放課後は友達と外遊びをし、体が疲れる程夕方まで遊べる（昔の様に）そんな時代に近づけたら子供の心身の発達に最高だと思います。（60歳代・女）

### ④地域交流・地域参加について

#### 【自由記述例】

- ・私自身まだ子供はいませんが、子供が生まれ安心して成長していくには、孤立しない環境が必要だと感じます。家庭環境にはそれぞれ事情があると思うので小中学校だけでも参加できる地域でのボランティアや集りなどで沢山の刺激と経験を友人と共有することで社会貢献と達成感を得られたりするのではないかと思います（30歳代・女）
- ・地域、家庭、学校の関係が上手に連係していること。世代をこえたコミュニティーがあること。伝統や文化を良く理解すること。相手を敬う気持ちを持つこと。（40歳代・男）
- ・子供会等の地域社会（町内会，PTA e t c）への参加。学校外の研修の充実（仕事の体験，外国人とのコミュニケーション，工場見学会等）。（60歳代・男）
- ・環境作り。地方から出てきてこちらで10年以上暮らしていますが、やはり地域のコミュニケーションが薄いと感じます。子どもがいなくても、子どものいる親たち、その子どもと知り合い、すべての大人がすべての子どもの顔を知っていたり、世話をしてくれることは大切だと思います。叱ったりすることも、もちろん大切だと思います。（30歳代・女）
- ・子どもが熱心に打ち込める部活動やボランティアを行う共同体・団体の整備やサポートを大人と一緒にやって行い、地域が関心を持つことが大切だと思う。大人は子どもに関心を持ち、活動や時間を共有することでコミュニケーションの強化を図り、子どもの意見や悩み、不満、喜び、希望等を素直に聞きだすことが子どもの考え方を育んでいくと思う。（20歳代・男）

- ・子どもの成長段階に応じて参加型のイベントを行い、普段交流のない人たちと時間をともにすごせることで社会とのかかわり方を学べるといいと思う。 イベントはそれぞれ行われているかもしれないが、役所やインターネットを通じて自分で入手するしか方法はないので、どうしても積極的に参加しようとまではなかなかならない。(30歳代・女)

## ⑤多様な体験や人との関わりについて

### 【自由記述例】

- ・子供の頃から、他人と直接話したり、関わったりすること。世の中には、様々な立場や考え方があると理解した上で、どう関わっていくかを学ぶこと。(50歳代・女)
- ・様々な体験をさせて、自分の力で考え、行動する教育や環境が必要。与えられないと、指示されないと動けないのでは社会に適応できなくなってしまう。想像力、行動力が「能動的な子ども」をつくるのでは。(30歳代・女性)

## ⑥尊重や愛情について

### 【自由記述例】

- ・友人知人に愛され社会に参加して行って呉れる事。(80歳代以上・男)
- ・背の高い人・太っている人・足の早い人・歌のへたな人、傷つきやすい人、障害がある人等、人は様々なのだから自分とちがうものを受けとめ優しさをもてるような、尊重できる、しあえるような人格を育てるべきではないでしょうか。(30歳代・男)
- ・愛されてると感じ成長していける環境(30歳代・女)

## (2) 子どもの居場所・遊び場について

子どもの居場所・遊び場については、全回答数のうち10の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・みんなで走りまわられる公園や広場を作ったり、花火できるような所を作ったり、外であそぶ「場所」も作った方がいいと思う。(20歳代・女)
- ・年齢に応じた居場所が必要です。「未就学児」とひとくくりにされている施設が多いが、0歳と5歳が同じ所で遊べるはずがありません。(よほど広いならともかく)小学校高学年くらいの子も居場所がなさそうに見えます。公園は小さい子が多いし、思い切り球技をしたり、おしゃべりしたりする場がなさそうです。きめ細やかさが足りない気がしています。(30歳代・女)
- ・第1に大人がもっと心を開き“楽しい”と思えないと子どもばかり焦点あてても実現はむずかしいと思う。かといつてのんびりしていても(その間子どもは成長する)ダメなのでもっと子どもがゆとりをもって楽しめる場所を制約なしに設けたら良いと思う。小杉の図書館も10時に行くともう座る場所もない。何をするでもなくボーとできる場所や何かグループで楽しむなどもっと自由にすごせる所をもっと作って下さい。

そして将来は子供にかかっている子にかけろ。予算はけちっちゃダメですよ。(60歳代・女)

- ・子供はエネルギーに満ちあふれているため、毎日、いつでも大きな音をたてたり、大声をあげたりして走りまわる時間や場所を必要としているが、人口密度の高い川崎市のような都市では、遠くまで出向かないと、そのような場所がない。本来、自宅やその近所の公園にあるべきだが、自宅で大声を出していても他人にはっきりと(悪いとはいわれないが)「大きな声がするね」といわれて、親自身が、子供の騒音をsaveしてしまう。各々が毎日手軽にエネルギーを発散できるような社会になってほしい。(30歳代・女)
- ・体を精一杯動かして思いを自由に発散して遊べる環境を作ってあげること。(60歳代・男)

### (3) おとなの振る舞い・意識について

おとなの振る舞い・意識について、全回答数のうち10の回答があった。

#### 【自由記述例】

- ・昔は大人がしっかりしていた様に思います。おこられたり、たたかれたりした事もありましたが、愛情があつての事で子供も素直に受け入れられました。大人が大人でない社会になつてる様に思います。子供も子供らしさがなく情報が多すぎるのではないのでしょうか。(50歳代・女)
- ・大人がまず、社会のルールを守り、学ぶことを忘れずに生きる。(40歳代・女)
- ・まず、大人の中でもいじめ等がなく、子どもはもちろん公共の中でもきちんと、かつあたたかく守られること。(50歳代・女)

### (4) 学校・勉強について

学校・勉強について、全回答数のうち12の回答があった。

#### 【自由記述例】

- ・理屈だけを教えるのではなく実践する教育(60歳代・男)
- ・学校が楽しい所である事、周囲に尊敬できる大人が存在し人間としての刺激が受けられる事。学校以外の場所にも視野と価値感を抱けること。子供同士が仲良くなれる遊べる場所が多数ある事。(40歳代・女)
- ・答えのある勉強ではなく、例えば論文・ディカッションなど、みんなで意見を出し合い、それらを尊重する学校環境を作ることではないのでしょうか。(30歳代・男)

### (5) 相談・救済について

相談・救済について、全回答数のうち7の回答があった。

#### 【自由記述例】

- ・私は子どもがいないのでよく分かりませんが、虐待する親が少しでも減るよう市町村で親向けの無料のカウンセリングやセミナー等が必要ではないでしょうか。小中高の生徒のイジメに関しては、それを気付いてあげるのが先生の責務だと思うので、先生が生徒へイジメに関する1人1人への面談が必要ではないかと思います。少なくとも、私の学生時代はそういうのは全くありませんでした。(40歳代・女)
- ・大人の日常生活での反映が子供達に大きく影響していると思う。川崎市に子供が相談するところが19ヶ所もあるとは思わなかった。子供達は積極的に自分から相談所に来るのであろうか、疑問です。(60歳代・男)
- ・学校の先生が家庭内の問題なども子どもの相談にのってくれるといいと思います。(50歳代・女)

## (6) 社会環境や制度について

社会環境や制度について、全回答数のうち16の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・まだ子供が小さいので、ピンときませんが、子供を持ってわかった事は世の中子供(乳幼児)に対して、あまり優しくないなと思いました。地域で遊ばせる所も少ないし、小学校の子供を持つ友人を見てると受験とかあるし、かといってゆとりすぎると学力が落ちるし、消費税を上げるなら上げるでちゃんと子供に対しての政策も取り入れてほしいです。(40歳代・女)
- ・父親の育児への参加が可能な社会づくり。(40歳代・女)
- ・犯罪が多い世の中で、大人達が子供達に目を向け、昔の子供のように安心して暮らせる世の中にしていかなければならないと思う。あまりに人に無関心な人達が増えた気がする。「ありがとう」「ごめんなさい」など素直に言える人が少ない。子供が安心して生きていられない社会は、大人がだめなのだと思う。(50歳代・女)
- ・子供をあずける場所が少ない。1、2時間でもあずけることができるとうれしい。(40歳代・女)

## (7) 子どもの権利について

子どもの権利について、全回答数のうち4の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・子どもが生きていく上でQ36に掲げた7つの権利は全部守られるべきものだと思う。それを守れる世の中であるように大人も頑張れ!(60歳代・女)
- ・大人や社会がこどもの権利や意見を尊重し、もっとこどもを信じて大人のような権利を与えていくこと。その分、しっかりとした教育を。(20歳代・女)

## (8) その他

その他について、全回答数のうち22の回答があった。

### 【自由記述例】

- 一つの成功イメージにとらわれず、いろいろな生き方の選択肢がある事を早い時期に知る事。同居している子供もおらず、日常生活で子供と接触する機会も全くないので、質問の内容が解かりずらく、答えにくかった。(30歳代・女)
- 自分で考え、自分で決めること 高齢化が進み老人の声ばかりが大きく、若い人は社会生活に無関心な人が多く、このような生の声を、拾うのは、大事なので、続けて下さい。ネットアンケートからは、真実はわからないと思う。(40歳代・男)
- 質問の内容とは関係ありませんが、子供が30前後の私へのアンケートの内容としてはとてもこたえづらかった。すべて過去の話となるので・・・ ランダム抽出なので仕方がないと思うが、子供が18才以下の方にアンケートを依頼された方がよかったですはと思う。あらゆる年代に問いかけたいのであるなら今回の質問は答えづらいというか適当な回答がないし、今さらの質問ばかりだと思う。人選をあやまっていると思うので今後もっと有益なデータがほしければ質問を吟味するなり、年代を考りよされるのがよいと思う。(50歳代・女)

### 3 職員の自由記述について

職員の自由記述では、「子どもが安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくには、どんなことが大切か」と質問し、職員149人から回答を得た。なお、複数回答されたものもあり、回答数は169であった。

回答は、(1)子どもとの関わりについて、(2)子どもの居場所・遊び場について、(3)おとなの振る舞い・意識について、(4)学校・勉強について、(5)相談・救済について、(6)社会環境や制度について、(7)子どもの権利について、(8)その他、という8つに分類した。さらに、(1)は6つに分類した。

表1 「各内容の回答数とその割合」

内 容	回答数	(%)
(1) 子どもとの関わりについて	98	58.0
① 子どもへの接し方・支援について	30	17.8
② 子どものしつけ・教育について	2	1.2
③ 家族・家庭環境について	10	5.9
④ 地域交流・地域参加について	12	7.1
⑤ 多様な体験や人との関わりについて	9	5.3
⑦ 尊重や愛情について	35	20.7
(2) 子どもの居場所・遊び場について	13	7.7
(3) おとなの振る舞い・意識について	14	8.3
(4) 学校・勉強について	5	3.0
(5) 相談・救済について	2	1.2
(6) 社会環境や制度について	14	8.3
(7) 子どもの権利について	12	7.1
(8) その他	11	6.5
合 計	169	100.0

#### (1) 子どもとの関わりについて

子どもとの関わりについては、全回答数のうち98の回答があった。さらに、①子どもへの接し方・支援について、②子どものしつけ・教育について、③家族・家庭環境について、④地域交流・地域参加について、⑤多様な体験や人との関わりについて、⑥尊重や愛情について、に分類した。

##### ①子どもへの接し方・支援について

【自由記述例】

- ・最近至るところでさりげなく子どもにかけている大人の言葉がとても気になります。きっと子ども達を傷つけているとは思っていないのでしょうか。でも“そこでその言葉かけはNGでしょう”と思う事が多いです。自己肯定感を持って成長してほしい子ども達です。自分自身を“信じて”“安心して”生きていかれるような大人の接し方を考えるべきだと思います。大人の考えのみや大人の都合で子どもの生活や生き方を決めていくのは、まちがっていると思います。大人も余裕がないのでしょうか 怒ってばかりで子どもの話を聞くことのできない人が親に限らず多いように思います。子どもと向き合って話したり話を聞いたり、時には、子どもを信じてそっと見守る等していければ良いと思います。（30年以上・施設関係職員）
- ・大人の押しつけではなく子どもが自由に発言し、自ら行動していく力を備えていけたら良いのではないかと考える。子どもの気持ちに寄り添って大人がフォローしていく事が大切だと思う。大人が全ての答えを教えるのではなく、自ら挑戦し、失敗することで学んでいくと思う。（1年以上5年未満・施設関係職員）
- ・こどもが安心して（心身共に）過ごせる、環境が必要だと思います。それが欠けている子がいたら、社会の責任で守ってあげなくてははいけないと思います。（30年以上・施設関係職員）
- ・それぞれの子どものペースに合わせて成長を見守ってくれる大人の存在や物理的な環境。（5年以上10年未満・施設関係職員）
- ・子どもが安心して成長出来るには大人の配慮が必要だと思う。大人も伸び伸び仕事が出来たら、気持ちに余裕が出来、今よりももっと子どもと向き合えるのではないと思う。（1年以上5年未満・施設関係職員）
- ・大人のサポートが必要だと思いますが、全ての大人が理解を持って子どもたちと接していけるようになることが一番大切なのではないかと思っています。その為に情報を発信し、地域が一つになって取りくんでいかなければならないと考えています。職場が、その手助けというか、中心となっていける様に頑張らねばと思っています。（5年以上10年未満・施設関係職員）
- ・声掛けをする。うるさいと思われても声を掛け続ける。地域の人との連携を大切にし、関心を持ち、子どもの行動でおかしいと思ったら、皆で注意をする。子どもがいつでも助けを求められる大人が居る事を身近に感じられるような社会にして行く事が大切だと思います。（5年以上10年未満・学校関係職員）
- ・大人の考えを子どもに押しつけず尊重する。その為には、小さい時からきちんと善悪を分別できるようにしつけをすることが大切だと思います。又、何でも子どもが話せる環境を親が作り、その親たちも相談を気軽にできる場、人が必要である。当り前の事をおろそかにせず生活する。様々なつながりが将来安心して自分らしく生活できることへつながると思います。（5年以上10年未満・学校関係職員）
- ・大人がゆっくりと話を聞いてあげる事。はやく、はやくと言わない。（20年以上30年未満・学校関係職員）

- ・大人が子どもの目線に立って、考えてあげたり見守ってあげたりする姿勢が必要だと思います。一方で、軽度発達障がいを持つ子どもたちへの支援を進めていくことが大切だと感じています。（30年以上・学校関係職員）

## ②子どものしつけ・教育について

### 【自由記述例】

- ・子どもの近くに居る大人が、小さい時からきちんと子供に向き合い、生活していく為の（社会生活・人間関係・言葉使い・れいぎ）しつけをきちんと伝え、教えていくべきだと思う。（5年以上10年未満・学校関係職員）

## ③家族・家庭環境について

### 【自由記述例】

- ・家庭環境が大切だと思います。その他の場合は、変えることができますが、子どもにとって家庭は何よりも影響し、他者は家庭を変えることが非常に難しいです。場合によっては、家庭しか知らずに、外へ助けを求めることすら思いつかないような子どももいると思います。（1年以上5年未満・施設関係職員）
- ・やはり家庭（家族、親）が基本だと思うので、家庭的に複雑な子どもを特別にサポートしていける施設があるといいと思います。（10年以上20年未満・学校関係職員）
- ・家庭で大切にされ、愛され、居場所があること。衣食住がきちんと提供されていること（栄養バランスなども）。家庭で放任・過保護にされていると、外でその反動が大きくなります。（1年以上5年未満・学校関係職員）
- ・子どもは、これからの日本を担う大切な存在です。だからこそ、甘やかして大人がただ守ればいいというのではなく、時に厳しく、接することが必要だと思います。本来の教育の担い手が子の保護者たる親・家族であることを強調し、学校の手助けを得ながら子どもの成長を助けるというのが本来の姿ではないでしょうか。そういった意味でも、家庭環境を正常にするという点で、児相の役割はこれまで以上に求められることとなります。（1年以上5年未満・学校関係職員）
- ・親が孤立しないこと。地域の中で子育てできること。子どもが地域の中に居場所があること。（1年以上5年未満・施設関係職員）
- ・子ども自身が地域で子どもが見守られていると感じるような体制があれば、少子化の現代でも成長していけると思う。（30年以上・学校関係職員）

## ④地域交流・地域参加について

### 【自由記述例】

- ・保護者だけでなく、隣り近所、地域の中で沢山の大人が見守り、関わっていくことで、良いこと悪いことをしっかり伝えられる環境が必要だと思う。（10年以上20年未満・施設関係職員）

- ・子育てしている人が孤立しないで楽しく育児ができる環境を整えることが大切だと思います。昔に比べて地域のつながりが遠くなり、声をかけ合うことが少なくなっているように感じます。（10年以上20年未満・施設関係職員）
- ・社会に参加しながら成長するためには、学校で様々な人と関わるだけではなく、地域の人々と関わる機会が必要だと思う。様々なコミュニティに関わることで、社会に参加しながら成長していけると思う！（1年以上5年未満・学校関係職員）
- ・社会に参加しながら成長するためには、学校で様々な人と関わるだけではなく、地域の人々と関わる機会が必要だと思う。様々なコミュニティに関わることで、社会に参加しながら成長していけると思う！（1年未満・学校関係職員）

#### ⑤多様な体験や人との関わりについて

##### 【自由記述例】

- ・高校生や大学生などの身近な人の体験談や学校生活について話をきく機会・地域活動への参加、ボランティア活動。乳幼児や高齢者の方、障害を持った方などとのふれあい。（1年以上5年未満・施設関係職員）
- ・携帯電話やLINEが非常にわずらわしい。他人との関係が希薄になるし、何かあった時に対処できない保護者が多いように感じる。人と人が面と向かって向き合える環境を多く、大切にできることが非常に大切だと思う。（1年以上5年未満・学校関係職員）

#### ⑥尊重や愛情について

##### 【自由記述例】

- ・愛されていると実感し、自分も愛する人がいるということ。（30年以上・施設関係職員）
- ・子ども同士の関係の中で、自己肯定感や、他者を尊重する心などを育むことが必要だと思います。乳幼児期・小学校低学年時に先生を中心に集団活動の中でみんなの中の自分を意識できる活動を多く取り入れつつ、放課後や休日に公園などで子ども同士の関係の中で自主性や社会性などが育まれる様にして欲しいと思います。具体的には公園の集団遊びが発展する様にボールなどの遊ぶスペースを確保できれば、実践力が広がるのではと思っています。（10年以上20年未満・施設関係職員）
- ・ありのままの姿を受け入れられる環境を作る事、いいなりになるのではなく、その子の主張は尊重するけれど、社会的には、どうなのか、と導いていける大人の関わり、親を指導する事のできる人や機会を作る事、等、成長するための栄養は、多ければ良い、というものではないので、質の良い栄養を与える事で、すくすくと成長していけるのではないのでしょうか。（20年以上30年未満・施設関係職員）

- ・子ども一人一人がありのままを受けとめてもらい、愛情をたっぷりそそがれることにより自己肯定感をもち自分らしく生きていけることを、保護者にしっかりと伝え理解してもらおう。(20年以上30年未満・施設関係職員)
- ・自分は大切にされている、自分のことを好きと思えることが、自分らしくいられ、また他の人を大切に思い接することにつながると思います。(10年以上20年未満・施設関係職員)
- ・乳児から学童まで子ども達の気持ちをしっかり受けとめ安心できるよう対応してのびのび過ごせるようにしたいです。生命を大切に食欲、スキンシップ、意欲、笑顔 表情を大切に素直にのびのびすくすく育てほしいと願っています。(5年以上10年未満・施設関係職員)
- ・一緒に笑ったり泣いたりけんかできる友だち、ほめたりしかったり、認めてくれる大人。そんな人との輪や繋がりが大切だと思います。(1年以上5年未満・施設関係職員)
- ・子どもらしさが尊重される社会。その中で、子ども自身が考える場面が多くあれば良いと思う。子どもは子どもであると同時に成長しているため、毎日の子どもが同じだとは思わない。そういう部分に柔軟に対応していけるような大人が増えれば良いと思う。(1年未満・施設関係職員)
- ・自己肯定感が低い子が多いですが、コミュニケーションを取れない子も多いです。関わりのなかで、少しでも安心した生活が送れるように日々、子どもと話をしながら、様子を観ながら、子ども一人ひとりの不安な事、不満なこと、希望している事を聞いています。自己表現をすることが苦手な子も多いですが、関わりのなかで子ども自身の考えを聞いたり、言える場面を作っています。すぐに目に見える成長は観られませんが、少しずつ一人ひとりの成長が観られた時、社会に出るまでに色々なことを経験させて、身に付けば良いかなと思いつつながら、支援しています。(5年以上10年未満・施設関係職員)
- ・一人でも自分が信頼できる人がいて何でも話せる事。家族に大切に愛されている事。(1年以上5年未満・施設関係職員)
- ・周りから認められ、自分のよさに誇りをもつこと。わかる喜び、できる喜びを味わい、自信をもつこと。周囲の人々からたくさん声をかけられ、大切にされているという実感を得ること。(20年以上30年未満・学校関係職員)

## (2) 子どもの居場所・遊び場について

子どもの居場所・遊び場については、全回答数のうち13の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・子どもが安心して遊んだり、過ごしたりできる児童館の充実。小中高生の居場所作り、の拡充。未就園児親子の居場所作り。相談しやすいよう、子育て経験や幼稚園・保育園で勤務経験がある担当者を配置する子育て支援センターの拡充。(1年以上5年未満・施設関係職員)

- ・まずは、地域の中に思いきり遊べるスペースがあることが大切だと思う。限られた友人でなく、地域の中でいろいろな子どもと関わり、遊びやケンカを通して学ぶことが社会参加の基礎になるのでは。（10年以上20年未満・施設関係職員）
- ・児童館で子どもが自主的に活動したり、安心して過ごせる居場所であるよう環境作りに努めています。子どもたちが仲間と集えて、困った時には信頼できる職員が対応するという安心感は大切なことだと認識しています。（5年以上10年未満・施設関係職員）
- ・最近ボール禁止の公園ばかりで小学生の遊ぶ場所がなく、遊んでおまわりさんに注意されたと聞いています。子どもが自分のしたい遊びを自由に（周りの人の自由・権利も考えながら）できるといいと思います。←ルールを守らなかったのはいけない事ですが、子どもとしてもどうしてボール遊びしてはいけない公園ばかりなの？と公園を管理している所に不満を持ったようでした。（10年以上20年未満・施設関係職員）
- ・子どもが安心して自分らしく生きるためには、自分の居場所が必要だと思う。自分の居場所には、何でも話せる信頼できる人がいて、はげまし合える友だちがいる。戻る場所や信頼できる人がいることで、子どもは安心して色々なことを乗り越えて生きていけると思う。（1年未満・学校関係職員）

### （3）おとなの振る舞い・意識について

おとなの振る舞い・意識について、全回答数のうち14の回答があった。

#### 【自由記述例】

- ・大人は、子どものサポーターとして、隣に寄り添うこと。伴走者でありたい。子どもから、要請があったときに、援助ができ、応えてあげられるよう、大人自身もストレスをためずに、生活できる社会でありたい。（5年以上10年未満・施設関係職員）
- ・周囲の大人自身に、心のゆとりがあることが一番大切だと思う。大人に、子どもに対して暖かい目を向けていけるような余裕がない。競争社会の中で、周囲の目を気にしながら、自分らしく生きられない大人が増えていて、子どもが安心して生きていける社会を作ることは、大変なことだと思う。（30年以上・施設関係職員）
- ・まわりの大人がつながっていないと難しいと思う。また、大人が必ずしも正しいわけではないので、いろいろな人が、かかわって、ひとりっきりにすべてがゆだねられたりしないようになる事が、大切だと思います。そして、育てる親や、保育士などかかわる人が安定していないと、弱者である子どもにむけられてしまうので心の安定が大切と思う。（30年以上・施設関係職員）
- ・子どもの権利にもありますが、まず大人が幸せでいること。大人が社会の中で不安であれば心豊かに子育てすることがむずかしい。社会の中でどの人も幸せであることが大切であると思う。（30年以上・施設関係職員）
- ・こどもの社会は大人の社会を反映しているものだと思います。大人が安心して自分らしく生きていなければこどもにもそれを保障してあげることは難しいのではないかと

思います。大人自身も自分が認められ、大切な存在であるという自己肯定感を持てる社会であってほしいです。今の社会は、競争であったり、仕事もない不安定さであったり、ストレスも多いです。その為の攻撃的なほこ先が子どもに向かないようにしていかなくてはと思います。又、子どもの最善の利益を守ることを、もっともっと考えていってほしい。子どもを社会の宝として大切にできる社会になってほしいと思います。(30年以上・施設関係職員)

- ・子どもが安心して生きていくためには、大人が安心して生きていける世の中でなくてはならないと思う。(10年以上20年未満・施設関係職員)
- ・社会があらゆる人種や障害を越えて、すべての人を平等に認めようとする姿勢をもつこと。大人がそういったゆとりある心を持つことで子どももそういう雰囲気になじんでいくと考えている。大人の偏った見方や考え方を近くで子どもたちは感じている。どれだけきれいごとを言っても、汚いものに染まっていってしまう。だからまずは見本となるべき大人が、全ての人を認めようとする心構えが大切である。(1年以上5年未満・学校関係職員)

#### (4) 学校・勉強について

学校・勉強について、全回答数のうち5の回答があった。

##### 【自由記述例】

- ・発達障害の子どもの小学校の進路を選ぶとき、教育委員会はおやの気持ちだけ受け入れ、子どもが苦しむ進路選択をしている。また、学校へ入れるだけで、入ったあとの先生の教育や環境作りをしていない。教育関係者は『個別の必要に応じて支援を受ける権利』を保障していない。(30年以上・施設関係職員)
- ・学校という小さな社会で集団行動や、善悪の判断を身に付けることだと思います。そのために我々教師は子どもとより多くの時間を共に過ごすよう努めなければならないと思います。その中で「教師と生徒」ではなく「人と人」のつながり、「心と心」のつながりを持つ子どもにとって一番安心して成長できる環境ではないかと考えます。(1年以上5年未満・学校関係職員)
- ・教育者(教員)の権限が法的につよくしていくべきだと思う。まもってあげるためには権限がないとできない。DVなどをなくすために。(10年以上20年未満・学校関係職員)

#### (5) 相談・救済について

相談・救済について、全回答数のうち2の回答があった。

##### 【自由記述例】

- ・虐待への対応について、子どもの安全の確保が優先されるのは当然であるが、虐待をおこなった保護者に対するケアや支援も重要になってくると思う。職場において、保

育士が保護者の心の支えになろうと配慮している場面をよく見かける。保育士の新たな活躍の分野として期待したいと思う。(10年以上20年未満・施設関係職員)

- ・いじめに関しては本当に取り組みをしていかない問題だと思います。いじめで苦しんでいる子供はたくさんいます。学校と家庭とでこれからの社会を作っていく子供達を育てていく事が大切なのだと思います。(20年以上30年未満・学校関係職員)

## (6) 社会環境や制度について

社会環境や制度について、全回答数のうち14の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・今なんでも合理的に進めようとしたり、社会福祉がサービスに変わりつつあり、格差になっていると思う。特に日本は子どもを視点をせず、大人側の都合が重視(まさにサービスの観点)され、様々な福祉が民営化されて利益が出るようにしなくてはならないのが気になる。本当に権利を守るというのなら、子どもの育ちについてもっと大人が勉強すべきだ。海外でも子ども観が全く違い、子どもは社会の財産と考えている国は、出生率も上がると思う。(10年以上20年未満・施設関係職員)
- ・保護者が“子育てをしなければならぬ”環境を変える必要があると思います。子育てを保護者以外にもまかせてもいい、と虐待者が思えるように、保育施設やヘルパーの利用の供給が追いついてほしいです。(不明・施設関係職員)
- ・保護者の就労が、厳しすぎる家庭もある。乳幼児期の子どもがいる家庭には、働く時間の短縮が必要。余裕のない保護者の子どもは、余裕のない育児となり、全てが子どもに迫ってしまう。日本の社会のしくみの変革を求めたい。(30年以上・施設関係職員)
- ・子どもが幸せに生きられる社会は、大人も幸せな社会だと思います。皆の幸せや安心のために、社会が発展していったらいいと思います。(5年以上10年未満・施設関係職員)

## (7) 子どもの権利について

その他について、全回答数のうち12の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・子ども達は、権利という言葉を理解していないと思う。自不勝手な権利ばかり主張する子どもが増えてきている。自己の権利ばかり主張するのではなく、相手にも権利があるのだという事が大切ではないか？勝手なかいしゃくで子ども達はとらえてしまうので、もう少し権利について深くわかりやすく知る事ができるように教える事が必要です。あまりにも自己の権利の主張が目立つ。子ども達にとって社会に出た時に、間違ったかいしゃくは、とても生きづらいと思います。権利のうらには、自己の成長も必要と考えます。(10年以上20年未満・施設関係職員)

- ・学校等での子どもへの人権などの権利について話をきいたり、子ども同士で話し合う機会の設定・高校生や大学生などの身近な人の体験談や学校生活について話をきく機会・地域活動への参加、ボランティア活動。・乳幼児や高齢者の方、障害を持った方などとのふれあい。（1年以上5年未満・施設関係職員）
- ・権利と、その他の社会性、人間性とのバランスが大切だと思う。（5年以上10年未満・施設関係職員）
- ・子どもの権利についてもっと広く社会に知らせる必要があると思う。・職場でも子どもの権利について話し合う機会を持ちたい。（30年以上・施設関係職員）
- ・自治体によって、子どもの権利に対するとらえ、意識に、差、ちがいがすぎることが現状です。川崎のあり方が、国レベルぐらいで広げていかれないと、なかなか充実したものになりにくいと感じます。（20年以上30年未満・学校関係職員）
- ・子どもを支える側、特に教育現場で働く人たちが、権利、人権という言葉に慎重になりすぎ、世の中的な立場が低くなってしまっている今、思いきった指導にふみこめないでいることが、子どもたちの成長に対して、そこまで影響を与えられていないことが残念である。（10年以上20年未満・学校関係職員）
- ・教育現場で働く人たちが、自由に社会的に守られて思いきった指導ができることが、子どもの安心、成長につながると信じている。子どもの権利と考えすぎないで、学校・教員・保護者・地域全体に目を向けてほしい。（10年以上20年未満・学校関係職員）

## （8）その他

その他について、全回答数のうち11の回答があった。

### 【自由記述例】

- ・子どもが自由に意見表明できること。それを保障できる人、機関があること 互いになが尊重しあえる意識。以上のようなことが大切だと思います。（1年未満・施設関係職員）
- ・年齢や発達段階に応じて、社会性を身につけるためのトレーニングが、家庭や学校で施されることが大切かと思う。（10年以上20年未満・学校関係職員）
- ・社会の最小単位としての家庭があり、そこから学校→地域と活躍の場が広がるよう、各場の大人が高い意識をもって子どもとかかわることが重要である。また、保護者、教員、地域の大人などは、それぞれの立場に応じて研修や学習をする必要があると感じる（保護者の幼稚さが目に余ると感じることも正直ある）（10年以上20年未満・学校関係職員）